

【改めて“ヒト”と“組織”を考えるシリーズ19】

不安や悩みを前向きに変える“式”とは？

難しい人間関係の基本的な部分を見るための『まねじめんと』

【ユニークな“式”】

ユニークな“式”で、考えさせられる指摘をする経営者の方がおられます。その式とは、

**不安＋解消策＝迷い（悩み＋対処策＝迷い）**

という基本的な式の“解消策”や“対処策”を、別のものに置き換えると、式の答、つまり“迷い”が、180度違ったものになると言うのです。

では、一体“何”に置き換えるのでしょうか。

【違う答を導く“式”】

それは“覚悟”です。そして、不安に覚悟を足すと、そこには180度違う答、すなわち

**不安＋覚悟＝創造的な危機意識**

が生まれるわけです。

危機意識と言うと、何か難しいもののようですが、それは一口に言うと、“できることなら何でも実行しようとする意志”だとされます。

【“式”の背景にある重要な示唆】

単純な“式”にしてしまうと、言葉の遊びのようにも感じられますが、その内容には想像以上に示唆に富むものがあるのです。

特に、不安や悩みが尽きない現代、そうした負のエネルギーを、“前向き”の力に変えようとす

る姿勢には、注目すべきかも知れません。

【実際にどうするか？】

では、単純な式ではなく、実際に、

**不安＋覚悟＝創造的な危機意識**

を実現するためには、何にどう取り組めば良いのでしょうか。

その前に、“不安や悩み”と危機意識はどのように違うのでしょうか。

【二人の社長の“体験”】

そこで、お二人の社長の“体験”を通じて、“危機意識”の実際と効用を“事例化”したマネジメント・レポートをご用意しました。

この“事例”は、経営者ご自身の“危機意識”に限らず、従業員の皆様の“危機意識”を高める視点にも応用できると考えられるのです。

【レポートを定期購読しませんか？】

いずれにせよ、社外から好ましい“条件”がもたらされる可能性が減り、社内から“経営改善の機運”を盛り上げるべき昨今、“意識の持ち方”は従来以上に大きなテーマなのかも知れません。

**定期購読（有料）希望者には詳細レポートを毎月お送りしますので、ご一報ください。**



“悩み”や“不安”に追いかけられるのが、ほとんど日常化してしまったかのような昨今ですが、そんな中で“悩みや不安”を、一気に前向きな“危機意識”に高めてしまう効用を指摘される経営者の方がおられます。

“危機意識”はかえって、“新しい成果に向かう創造的活動”の原動力になると言うのです。では“悩みや不安”とは違う“危機意識”とは、どのようなものなのでしょうか。

少数精鋭でビジネスに取り組む皆様に、現代的な“人”マネジメントの視点から、重要なニュースやノウハウをお届けする月例『経営さぷりめんとニュース』にご意見やご感想をお寄せください！

行政書士・社会保険労務士へんみ事務所

TEL : 022-292-2351

FAX : 022-292-2352

URL : <http://www.henmi-adm.jp/>

わたくしたちは、“ヒト”に関する重要課題の提言を通じて、皆様方の経営をご支援申し上げます！